

JIMTOF2024・ものづくりワールド 大阪

JIMTOF2024：2024年11月5日(火)～10日(日)@東京ビッグサイト
ものづくりワールド 大阪：2024年10月2日(水)～4日(金)@インテックス大阪

3Dプリンタは適用例の展示が目立つ

JIMTOF2024では、「Additive Manufacturing Area in JIMTOF2024」と題して、金属AM技術に特化した展示エリアを設け、最新技術の展示が行われていた。これまでは、デモンストレーション用のサンプル展示が多かったが、今回の展示では実際に製品適用された事例の展示が目立ち、普及が徐々に進んでいることが実感できた。写真は、三菱電機ブースで展示されていた、金属AMによって造形された小型水力発電用インペラである。



小型水力発電用インペラ
(三菱電機)

AMPI賛助会員も技術力をアピール

AMPIの賛助会員である、ヤマシタワークス様もJIMTOF2024に出展し、主力製品である「エアロラップ」をアピールしていた。昨今の人手不足などに伴う、自動化、省力化のニーズに応え、ロボットと組み合わせた自動研磨システムとしての展示が行われた。顧客の個別仕様に応じた自動化システムの提案も可能で、同社の開発意欲の高さが伝わる展示であった。



ロボットを組み合わせた
エアロラップ

3Dプリンタの普及に向けた技術セミナーも充実

ものづくりワールド大阪、JIMTOF2024のいずれの展示会においても金属AMの普及促進を目的としたセミナーが多数開催された。その中で、①普及のための戦略：例えばコストメリットの出やすい補給品を普及の糸口にすることの重要性、②適用先の選定：金型補修、異材造形、表面付加などAMの適用性が高い分野への適用、③方式の選定：複数ある金属AMの方式による得意、不得意を理解したうえで、適切な方式を選定すること、などが主に説明された。

詳細版では上記技術の展示ブースの詳細、各セミナーの内容についても詳しくレポートしています。

賛助会員様は詳細版をご覧ください！

お問い合わせ：info@ampi.or.jp

一般財団法人 近畿高エネルギー加工技術研究所

